



令和5年度
施政方針

4

2023
No.229

令和5年度 施政方針

『生産性革命』

7つの取り組み

伊豆市議会3月定例会にて菊地市長が施政方針を述べました。
ここではその内容をお伝えします。



令和5年伊豆市議会3月定例会に際し、施政方針を申し上げます。

今年の施政方針は、あえて昨年と全く同じにいたしました。まず、「なぜ同じにしたのか」をご説明します。

伊豆市は、3年前に生じた新型コロナウイルス感染症のパンデミック、1年延期された東京2020大会など誰一人経験したことのない事象に翻弄されつつも、新ごみ焼却施設、中学校および（仮称）日向公園の整備を中核とする新市建設事業を着実に進めてまいりました。市民から負託された行政としての責務を果たすことは宿命ではありますが、この間、職員には大きな負担を強いてきました。心身ともに疲弊している職員が決して少なくありません。特に心理的負荷を軽減するためには、困難な事業をひとつひとつ完了させていくことが肝要と考えます。

総合計画を戦略的に作成している伊豆市において、これを具現する

る年度事業を着実に進めること、そして、それによって職員の充実感を高揚させることが、現時点では市長として最も大切な視点であると判断します。決して、伊豆市行政が停滞しているわけではありません。あえて、2年続けて同じ施政方針を継続する真意をお汲み取りいただき、議会におかれましても行政推進にさらなるご理解を賜りたく、よろしくお願い申し上げます。

私の施政は、『生産性革命』に徹したいと思えます。日本生産性本部が公表した2021年データによると、OECD加盟38か国のうち、日本の時間当たり労働生産性は23位、一人当たり労働生産性は28位となっています。かつては世界トップレベルであったことを考えると、生産性の向上こそが我が国の最も根源的な課題であると考えられます。

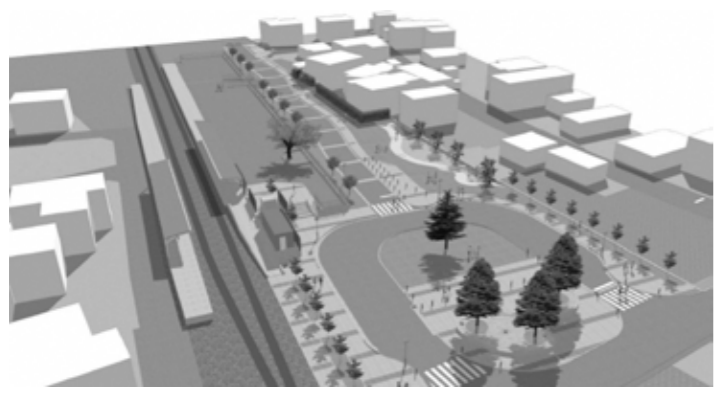
伊豆市内のあらゆる活動の生産性を高め、今日より明日が良くなることを実感し、未来を担う若者

たちが生きいきと活動することのできる環境を整えれば、その結果として、人口減少対策になると確信します。市職員においても、行政事務をより効果的・効率的なやり方に改善し、職員が企画した事業の成果を実感できれば職員の士気が向上し、その雰囲気は市民にも伝わります。明るい好循環を生むことが大切だと思います。以下、具体的事業における生産性向上イメージの一例を申し上げます。

1 移住・定住政策

人口減少が厳しい伊豆市において、市内全域で「人口を増やします」という政策は実現性がありません。そこで、これまで以上に対象とする地区や施策を具体化してまいります。

まず、都市計画の見直しなどにより確実に効果が見えている牧之郷地区は、さらに住宅地環境の整備を促進します。伊豆箱根鉄道13



1 牧之郷駅と開発イメージ

駅のうち、最も乗降客数が少ない駅として、むしろ伸びしろがあるとの見方もできます。

また、中伊豆と天城の小学校、土肥小中一貫校は絶対に維持しなければなりません。八幡地区周辺、青羽根地区周辺、土肥中心部においては、移住・定住施策を強化します。

2 観光振興政策

伊豆の基盤産業である観光について、コロナ要因を除けばそもそも静岡県への来客数が増えているなかで、伊豆だけが落ち込んだままの状態が続いていることに問題があります。宿泊客数1千万人、観光交流客数4千万人の数字は、ハワイへの観光客数が6百万人であることを考えれば、いかに大きな数字かということが分かりません。それが毎年増えていかないの



2 修禅寺

は、お客様の満足度がいま一つなのではないか、私たちは立地の優位性に甘えていないかと考えてみる必要があります。

既に来ているお客様に消費喚起していただくことには、予算は要りません。必要なのは市内の観光事業者が他の観光施設を紹介してくれる勇氣、伊豆市長である私が、市外に宿泊されたお客様に「伊豆にお泊りいただき、ありがとうございます」と言える勇氣だけです。お客様の滞在時間を長くするため、伊豆全体で取り組むという私たちの心意気が、一人当たり消費額を高める、つまり生産性を向上させるための肝だと考えています。

また、伊豆での観光は『非日常』を楽しむことです。観光拠点整備は必要不可欠です。歴史の修善寺、里山の中伊豆、文学の湯ヶ島、海と夕日の土肥というコンセプトを明確にして、それぞれの風情を際立たせるための観光地整備を着実に進めてまいります。

3 福祉政策

令和3年4月に伊豆市では『福祉相談センター』を開設しました。相談窓口としては一元化を果たしています。将来的には、サポートが必要な人たちが一緒に住み、一緒に働くことのできるようなエリア作りを検討したいと考えています。それまで当面は、社会福祉協議会をはじめ市内の福祉事業所の連携を強化して利便性を高め、生産性を向上させるよう努めてまいります。



3 福祉相談センター

一つのモデルが、社会福祉法人春風会が設置し、運営している『ふらっと月ヶ瀬』です。かつては複数の機能を持つ複合施設は、設置が容認されなかったそうです。しかし、こども園、デイサービス、障がい者就労施設の機能を併せ持つ『ふらっと月ヶ瀬』は開設直後から視察が相次ぎ、その後、避難所機能も備えて、現在では4つの機能を有する複合施設になっています。明らかに福祉事業の生産性を高めた、新たな姿だと評価されるべきものです。



3 ふらっと月ヶ瀬

4 教育政策

市長として私が考える『良い学校』とは、児童・生徒が行きたくなる学校、親が子どもに行かせたくなる学校、教職員が勤務したくなる学校です。突き詰めると、児童・生徒が行きたくなる学校ということになります。子どもが元気なら親も喜ぶでしょうし、児童・生徒が元気なら先生も教えやすいと思います。



4 新中学校イメージ：エントランスヤード



4 新中学校イメージ：2階普通教室、1階 ラーニングcommons

そこで、伊豆市の問題は児童・生徒の選択肢が少ないことであり、学級と部活動の減少に象徴されます。これを克服するためには、新中学校を核として、市内の小中学校、土肥小中一貫校、高校との連携をさらに強化することです。つまり、小規模校に無理して選択肢を持たせるのではなく、中核となる学校の機能を充実させ、どの学校でもその機能を活用できるように連携することです。

3つの中学校において新中学校に入学予定の生徒に、令和5年4

5 危機管理

月から新しい制服を導入することになりました。私は、これに併せて中学校の部活動も一体化して欲しいと考えています。週末や休日には他の中学生と一緒に部活動を行なう、そのための移動手段を市が支援するというものです。令和5年から伊豆総合高校土肥キャンパスへの全国募集を始めることとなりました。市長としては、土肥キャンパスにマリン・スポーツ部などを設置し、市内の中学生にも門戸を広げて欲しいと思います。それが可能になれば、市内生徒の選択肢を確保することになります。さらに、小中学生が土肥小中一貫校との交流をすることで、伊豆市が持つ『土肥の海』の良さを享受することができ、他の市町よりも選択肢が増えることになり、生徒の満足度つまり『教育の生産性』は確実に高まります。

いかなる災害においても「死者



5 避難輸送訓練

を出さない」という目標を達成するためには、避難しありません。一人でも多くの市民が確実に避難するため、住民から近く、使い慣れている自主避難所を増やすことが効果的だと思います。また、市職員が一人ひとりの安否確認や避難所の運営に当たっては、本来業務が滞る、つまり災害支援の生産性が低下してしまいます。防災の法的責務は市町村にあり、職員は可能な限り本来業務に集中することが望ましい姿です。

さらに期待したいのが、高校生・中学生の活動です。生徒たちはしっかりと訓練しておけば、十分に

DXで暮らしを便利に!

デジタル技術活用事例

問合せ 地域づくり課デジタル戦略スタッフ ☎ 0558 (80) 9001

DXとは、デジタルトランスフォーメーションの略称で、デジタル技術を活用し、人々の生活をより良いものへと変革することをいいます。

デジタル技術を最大限活用し、市民の皆さんが便利さを実感できる行政サービスの提供を目指しています。



01

来庁しなくても各種申請ができます!

オンライン申請

国が運営するマイナポータル(ぴったりサービス)で、子育てや介護保険などに関する市への手続きの一部が、スマートフォンやパソコンを利用して申請できます。オンライン申請ができる手続きは、今後も順次追加していきます。※手続きによっては、書類の原本の提出や来庁が必要な場合があります。

オンライン申請ができる手続き

- ◎児童手当の受給に伴う手続き
- ◎要介護・要支援認定の申請
- ◎転出届
- ◎不在者投票の投票用紙などの請求(選挙期間中)
- ◎罹災証明書の発行申請 など

申請に必要なもの

- ◎マイナンバーカードと電子証明書の暗証番号
- ◎マイナンバーカードの読み取りができるスマートフォン
またはパソコンとICカードリーダー

マイナポータル(ぴったりサービス)から申請できます。

マイナポータル
(ぴったりサービス)



02

支払い方法の選択肢が増えます!

キャッシュレス決済

市役所本庁の窓口で、住民票や戸籍、税証明などの発行手数料が、現金だけでなくクレジットカード、電子マネー(nanaco、WAON)、スマホ決済アプリ(PayPay、楽天ペイなど)を利用して支払うことができます。

4月から
導入開始



03

調べ学習やテレワークが便利に!

修善寺図書館 Wi-Fi

修善寺図書館と図書館横のログハウスでは、Wi-Fiが利用できます。ログハウスは電源も完備していますので、テレワークスペースとしての利用にも便利です。

※Wi-Fiやログハウスを利用する場合は、利用日に修善寺図書館の窓口で申し込みをしてください(利用無料)。



04

誰でもデジタルを活用できるように!

スマホ教室

デジタルを身近に感じていただく取り組みとして、高齢者向けのスマホ教室を開催しました。皆さんに寄り添うデジタル化を目指し、今後もデジタル活用支援を進めていきます。



令和5年度 施政方針

活躍してくれそうです。高齢化著しい伊豆市においては、これまで積み重ねてきた防災訓練に加えて、高校生・中学生の具体的な役割をお願いする段階にきていると考えています。

6 行財政改革

公務員は本来、遣り甲斐のある仕事です。市民の役に立ち、お金をいただける仕事が面白くないはずがありません。英国の元首相チャーチルは、「世の中で星の数ほど職業はあるが、人のために尽くす『公務』ほど素晴らしい仕事はない」と述べ、マールバラ公爵という大貴族の地位を捨て平民となって首相への道を切り開いたそうです。

れを推進するためのRPA(Robotic Process Automation)が民間企業では導入されつつあります。これにより、業務の効率化、作業の品質向上とエラー発生率が格段に改善されるものと期待されています。また、包括的アウトソーシングで業務遂行の体制を抜本的に見直すとともに、個々の業務の効率化を進めることで、伊豆市行政の生産性をこれまでにない速度で高めてまいります。

人口減少の影響が今以上に顕在化する伊豆市においては、過去の事業をそのまま継続することはできません。現在の我が国の生産性が低く留まっている理由は、過去に必要な投資を行なわなかった結果と言われています。伊豆市も将来のための投資財源を確保することは必須であり、そのためには効果の小さい事業、目的達成のために貢献しない事業は大胆に縮小することが求められます。

7 行政と議会の相互作用



6 DXの一例：窓口のアウトソーシング

最後に、行政と議会との相互作用における生産性向上も忘れてはならない課題です。これまでの施政方針では、当初予算における重要事業の説明をしてきました。

しかし、本会議での議案質疑、委員会における議案審議でも同じ議論が繰り返されてきたように感じています。議会にも『生産性革命』をお願いしたいと思います。傍聴やネット配信で本会議を見

ている市民の方々が議会に関心をもち、市の課題を理解し、市の施策を自分ごととして考えるような場にしていただきたい。本会議においては、市が進むべき方向、それを実現するための政策、そしてより効果的・効率的に事業化する手法など、傍聴される市民にとっても分かりやすい議論が展開されることが望まれます。市が進むべき方向性と達成された姿を市民と共有することが、行政と議会の生産性向上にとって不可欠な条件であると確信しています。



7 議会の様子

ゴールデンウィークの ごみの持ち込み



ごみ集積所の収集は通常どおり実施します。

詳細は『伊豆市ごみの収集カレンダー』をご確認ください。

✕ の日は、持ち込みできません。



▲市ホームページ

🔥 [燃やせるごみ]

クリーンセンターいず(住所:佐野456)

問合せ ☎0558 (99) 9292 (平日のみ)

日	月	火	水	木	金	土
【受入時間】 平日：8時30分～12時 / 13時～16時30分 土曜日：8時30分～12時 ※祝日も曜日通りの搬入時間で受け入れます。					4/28 8:30～12:00 13:00～16:30	29 (祝) 8:30～12:00
30 ✕	5/1 8:30～12:00 13:00～16:30	2 8:30～12:00 13:00～16:30	3 (祝) 8:30～12:00 13:00～16:30	4 (祝) 8:30～12:00 13:00～16:30	5 (祝) 8:30～12:00 13:00～16:30	6 8:30～12:00

🗑️ [資源・不燃・粗大ごみ] ※指定ごみ袋3袋までの燃やせるごみは両リサイクルセンターでも受け入れます。

伊豆市リサイクルセンター(住所:柏久保68-1)

問合せ ☎0558 (72) 0163

日	月	火	水	木	金	土
【受入時間】 平日：8時30分～12時 / 13時～16時 土曜日：8時30分～11時					4/28 8:30～12:00 13:00～16:00	29 (祝) ✕
30 ✕	5/1 8:30～12:00 13:00～16:00	2 8:30～12:00 13:00～16:00	3 (祝) ✕	4 (祝) ✕	5 (祝) ✕	6 8:30～11:00

土肥リサイクルセンター(住所:小土肥1481-4)

問合せ ☎0558 (98) 1575

日	月	火	水	木	金	土
【受入時間】 平日：8時30分～11時30分 / 13時～16時 土曜日、祝日：8時30分～11時30分					4/28 8:30～11:30 13:00～16:00	29 (祝) 8:30～11:30
30 ✕	5/1 8:30～11:30 13:00～16:00	2 8:30～11:30 13:00～16:00	3 (祝) 8:30～11:30	4 (祝) 8:30～11:30	5 (祝) 8:30～11:30	6 8:30～11:30

国民健康保険および後期高齢者医療制度



人間ドック・脳ドック助成のご案内



問合せ 健康長寿課 ☎0558 (72) 9861

人間ドック・脳ドックは、普段気が付きにくい病気やからだの異常を早く発見するために、健康状態を細かく調べるものです。受診費用の助成を希望する人は、事前に申請してください。

受診までの流れ

健康長寿課(生きいきプラザ2階)
または各支所へ

① 事前申請

- 【持ち物】
○受診券シール
○健康保険証

受診券シール▶

ご自宅で

② 受取

助成券と質問票
が届く。



実施医療機関に

③ 予約

申請時にご案内
する方法で実施
医療機関へ予約。

④ 受診



受診券シールは、5月中旬に郵送されます。それまでに受診を希望する人は、健康保険証のみご持参ください。

対象者 下記のすべてに該当する人

	国民健康保険に加入している人	後期高齢者医療に加入している人
年齢	満20歳以上で満75歳未満	満75歳以上
加入期間	伊豆市の国民健康保険に継続して6カ月以上加入	—
その他	国民健康保険税または後期高齢者医療保険料を滞納していない人	

※同じ年度内に、特定健診または後期健診と重複受診はできません。

実施期間 4月1日から令和6年3月31日(申請は平日8時30分～17時15分)

受診内容 身体計測、血液検査、尿検査、眼底検査、聴力検査、心電図検査、超音波検査、胸部レントゲン検査、消化器検査など
※オプションとして実施できる検査があります。オプション検査は医療機関により異なりますので、受診の予約の際に医療機関にお問い合わせください。

助成金額 上限25,000円(25,000円に満たない場合はその額)

実施医療機関

医療機関名	住所	人間ドック	脳ドック	脳検査オプション
伊豆赤十字病院	伊豆市小立野 100	○	○	○
中伊豆温泉病院	伊豆市上白岩 1000	○	—	○
伊豆保健医療センター	伊豆の国市田京 270-1	○	○	○
長岡リハビリテーション病院	伊豆の国市長岡 946	○	—	○
NTT 東日本伊豆病院	函南町平井 750	○	○	○
東部メディカル健康管理センター	函南町仁田楠台 777-4	○	○	○
西島病院	沼津市大岡 2835-7	—	○	—
聖隷沼津健康診断センター	沼津市本字下一丁田 895-1	○	○	○
西伊豆健育会病院	西伊豆町仁科 138-2	○	○	○
芹沢病院	三島市幸原町 2-3-1	○	—	—
国際医療福祉大学熱海病院	熱海市東海岸町 13-1	○	—	○

※実施医療機関や検診内容は変更になる場合があります。

主な取り組み 02 対象：どなたでも

みんなで簡単にできる『軽スポーツ』を推進

『軽スポーツ』とは、ルールが簡単で、年代や運動能力に関わらずみんなで一緒にできる新しいスポーツ競技の総称です。ご家族やお友達と一緒に体験しよう！

ヘルスパレーボール



巨大で柔らかいボールを使い、バレーボールのようにラリーする競技です。

キンボール



巨大なボールを床に落とさないよう、チームで協力し合う競技です。「オムキン!」と叫ぶユニークなルールもあります。

ミニテニス



大きく柔らかいボールとラケットを使い、ラリーします。球は飛びすぎず、スピードも遅いため、親子でも対戦できます。

ポッチャ



小さなボールを投げ合い、相手よりの球にどれだけ近づけるかを競う競技です。パラリンピック競技の一つになっています。

上記はほんの一例です。みんなでできる軽スポーツをたくさん準備しています！

ここで体験できます

地域へ！学校へ！出前教室

人数や年齢層に応じてオススメの軽スポーツを出張でレクチャーします！地区イベントや学校・子ども会・企業のレクリエーションなど、市内ならいつでもどこへでも伺います。お気軽にご相談ください！

軽スポーツ教室

定期的な身体測定も含め、自分のカラダを知りながら運動を楽しめる教室を開催しています。
○とき 5月～10月の毎週水曜日
19時30分～20時30分
○ところ 狩野ドーム

令和5年度の主なイベント

イベント	開催日	会場	内容
春のウォークラリー in 虹の郷	4月23日(日)	修善寺虹の郷	虹の郷の園内を舞台に、チェックポイントごとに頭と体を使ってクイズや体験を行なうイベントです。
グラウンドゴルフ大会	6月3日(土)	狩野グラウンド	年齢を問わず楽しめる身近なスポーツであるグラウンドゴルフを行ない、仲間づくりと健康づくりを目指します。
	9月2日(土)	土肥丸山スポーツ公園	
スポーツテストフェスタ in ベロドーム	10月8日(日)	伊豆ベロドーム(予定)	大人を対象に体力測定を行ないます。そのほか、健康教室や自転車体験会なども実施予定です。
みんなの運動会	11月19日(日)	天城ドーム	誰でも気軽に参加できる運動会を開催し、レクリエーションスポーツを楽しみます。

詳細は広報紙や市ホームページ、公式 SNS、イベントチラシなどで随時お知らせします！

『伊豆市スポーツ推進委員会』の取り組みを紹介します

一緒にスポーツを始めよう！

問合せ 社会教育課 ☎ 0558(83)5477

この春、スポーツを始めてみませんか？スポーツは、日常を元気で楽しく過ごす大事な要素として、さまざまな可能性を秘めています。スポーツ推進委員会では、年間を通じていろいろなスポーツ事業に取り組んでいます。

『スポーツ推進委員会』ってなに？

市のスポーツ推進を目的に、いろいろなスポーツイベントの企画運営や実技アドバイスを行なう組織です。現在、自薦・他薦による24人の委員が、市のスポーツ人口の増加・子どもたちの運動能力向上・地域活性化のために活動しています。

主な取り組み 01 対象：小学生

苦手克服のお手伝い『運動能力向上委員会』

子どもたちが楽しく運動する場を創るとともに、運動能力の向上や苦手克服を応援する取り組みです。

★どんなことをするの？

学校でも日常的に行なう、縄跳び・ボール投げ・逆上がり・短距離走など、身近な運動のコツを、スポーツ推進委員が楽しく丁寧にレクチャーします。いろいろなスポーツに生かせる能力を身につけよう！

★いつやっているの？

○とき 5月～10月の毎週月曜日
19時30分～20時30分
○ところ 中伊豆小学校
狩野ドーム
土肥社会体育館 ※ローテーションで実施

動画で紹介しています



伊豆市プロモーションPV【育てて育つ】“運動能力向上委員会編”で公開中！

動画はこちらから▶
(YouTube)



イベント・体験などの相談・お問い合わせお待ちしております！



指導員が丁寧にコツを伝授します！



投げる方向を決めて、腕を大きく振ってみよう！



1 クイズ王×大学教授 中学生と交流

1月26日、修善寺総合会館で、確かな生きる力を育む実学教育推進の一貫としてスベシヤル対談を行ない、市内の中学2年生と義務教育学校8年生が参加しました。クイズ王の伊沢拓司氏と、デジタルハリウッド大学の佐藤昌宏教授が学生への質問を交え、テクノロジが発達した社会で生きていく力について対談しました。「今は好きなものを職業にしやすい時代」「人に教わること、相手の良いところを掛け算する力が大事」など自分らしく生きるヒントを発信しました。



▲学生の質問に答える伊沢氏（中央）と佐藤教授（右）

2 世界の観光行政関係者 わさび栽培を視察

1月30日、地藏堂のわさび田を中心に開発途上の観光行政関係者が訪問し、わさび栽培などを視察しました。JICA東京が実施する、日本で観光マーケティングや観光振興の手法を学ぶことを目的とした研修の一環で、アゼルバイジャンやジョージアなどから18人が来訪しました。参加者は、世界農業遺産のわさび栽培の現場や伊豆半島ジオパークミュージアムを視察し、「自転車まちづくり」の研修を受けました。通訳を介して、熱心に説明を聞いていました。



▲大見屋わさび店でわさびを手にする参加者

3 沼津信用金庫から 寄附をいただきました

2月14日、市役所本庁で寄附金贈呈式を行いました。沼津信用金庫から、新型コロナウイルス感染症対策の支援活動費として100万円の寄附金をいただきました。

沼津信用金庫からの寄附は、令和3年度の2回に続き3回目となります。「地域貢献に役立ててほしい」という思いとともに鈴木俊一理事長から目録を受け取った菊地市長は「使用用途を考え、大事に使わせていただく」と述べました。



▲鈴木理事長（左）から目録を受け取る市長（右）

4 伊豆市未来塾 最終プレゼンテーション

2月17日、ぬましんCOMPASSで、伊豆市在住の高校生が参加する伊豆市未来塾の最終回を行いました。これまでの講座で学び、考えた内容を9人の生徒がパワーポイントを使って発表しました。企画に関わる場所に足を運び、区長や修善寺駅の駅長へのインタビューを紹介する生徒もいました。菊地市長や静岡大学未来社会デザイン機構副機構長の丹沢哲郎氏などによる講評の後、修善寺紙で作られた修了証が生徒に授与されました。



▲プレゼンテーションをする生徒

5 田方建設業協会から 手作りベンチ寄贈

2月20日、伊豆市消防団第一分団詰所に、田方建設業協会から寄贈していただいたベンチを設置しました。伊豆市ベンチプロジェクトの一環で、各地区に1基ずつ寄贈されました。遠藤看板店の協力で「縁側」と印字されたオリジナルプレートが付いています。地域からの要望をもとに製作していただき、修善寺地区には中豆建設株式会社製作したヒノキ資材のベンチが置かれました。誰もが気軽に集会場を増やし、社会参画、見守り、情報交換の場として活用します。



▲新しいベンチに笑みがこぼれる市民

6 市から自衛隊員を志す 若者へエール

2月21日、函南町役場で「令和4年度田方地区合同自衛隊入隊予定者激励会」が行なわれました。平成30年以降4年ぶりに田方地区区合同で開催し、伊豆市1人・函南町6人・伊豆の国市1人の計8人を激励しました。

伊豆市からは4月から一般曹候補生として陸上自衛隊に入隊予定の北野遥さんが出席しました。北野さんは「国民の安全で安心な生活を守るため、立派な自衛官になりたい」と決意の言葉を述べました。



▲北野さん（前列左から2番目）と激励会の参加者

世界自閉症啓発デー

—誰もが幸せに暮らせる社会のために—

自閉症をはじめとする発達障害の人は、その場の雰囲気を感じることや相手の気持ちに気づくことが苦手です。大切なのは、周囲の理解です。

4月2日(日)は国連の定めた世界自閉症啓発デーで、毎年4月2日(日)～8日(土)は発達障害啓発週間です。

青は癒しや希望を表す色で、発達障害を理解するシンボルカラーとして使用されています。4月2日(日)には、青色の物を身につけ、発達障害の人たちや支援者たちとつながってみませんか。

問合せ 社会福祉課 ☎72-9863

公共施設再配置計画の策定

—将来世代への負担を軽減—

市では、将来にわたって持続可能な公共サービスの提供を目指すため、『公共施設再配置計画』を策定しました。

『公共施設等総合管理計画(平成28年度策定)』において、今後40年間で公共施設の延床面積の削減目標を40～57%とし、その実現に向け、再配置計画を策定し、令和12年度までの再配置の方策および方向性を定めています。

この度、再配置計画の概要版を各戸配付しています。完全版は市ホームページから閲覧できますので、あわせてご覧ください。

問合せ 資産経営課 ☎72-1192

申請・手続き

資源ごみ回収の奨励金

ごみの減量化とリサイクルを推進するため、PTAなどの団体が行なう資源ごみの集団回収に対し、奨励金を交付します。

対象／町内会、子ども会、老人クラブ、PTA、地域で奉仕活動をする団体

奨励金／資源ごみ(ダンボール、新聞、雑誌、アルミ缶など)1kg当たり4円

届出方法／申請には、活動団体の事前届け出が必要となります。届出書を4月3日(月)～17日(月)までに環境衛生課へ提出してください。

問合せ・申込み 環境衛生課 ☎72-9857

各種手当額が改定されます

消費者物価指数の変動に伴い、4月から特別児童扶養手当・特別障害者手当等・児童扶養手当の額を改定します。

月額／

○特別児童扶養手当：1級53,700円、2級35,760円

○特別障害者手当：27,980円

○障害児福祉手当：15,220円

問合せ 社会福祉課 ☎72-9863

○児童扶養手当：全部支給44,140円、一部支給44,130円～10,410円

【第2子加算額】全部支給10,420円、

一部支給10,410円～5,210円

【第3子以降加算額】全部支給6,250円、

一部支給6,240円～3,130円

問合せ 子育て支援課 ☎72-9864

高齢者用肺炎球菌予防接種

—令和5年度の定期接種について—

公費助成の対象となるのは1人1回、今年度限りです。下記の対象①の皆さんには案内をお送りしますので、詳細をご確認ください。

とき／4月1日(土)～令和6年3月31日(日)

ところ／伊豆市・伊豆の国市・函南町の医療機関

※上記医療機関以外で接種を希望される場合は、事前に健康長寿課にご連絡ください。

対象／①今年度、65歳～100歳までの5歳刻みの節目年齢になる人。

②60歳～64歳までの、心臓・腎臓・呼吸器・免疫機能に、身体障がい者手帳1級相当の障がいのある人。

問合せ 健康長寿課 ☎72-9861

大野区で宝くじ助成金を活用

(財)自治総合センターが実施する『コミュニティ助成事業』により、大野区に机、イス、パソコンなどのコミュニティ備品が整備されました。

この事業は、宝くじの社会貢献広報事業費を財源として、コミュニティの健全な発展を目的に実施されています。

問合せ 地域づくり課 ☎74-3066



▲整備されたコミュニティ備品

令和5年度も全ての人自己負担なしで新型コロナワクチンを接種できます

【5月8日(月)から8月31日(木)までの接種対象者】

○65歳以上の高齢者、5歳以上の基礎疾患のある重症化リスクの高い人、医療従事者など

○オミクロン株対応2価ワクチンを接種していない5～11歳の人

※上記に該当しない人は5月7日(日)以降9月まで接種はできません。

【9月以降の接種対象者】

初回接種が終了した5歳以上の全ての人

【初回接種】(生後6カ月～4歳は3回、5歳以上は2回で1セット) **問合せ** 健康長寿課 ☎72-9861
子育て支援課 ☎72-9850

市税の支払が便利・簡単に

—4月からQRコードでの納付が始まります—

納付書に新たに印字されるQRコードを利用して、全国のQR対応金融機関やスマホ・パソコンでのお支払いが可能となります。

対象税目／市県民税(令和4年度随期分除く)・固定資産税・軽自動車税(種別割)・国民健康保険税

利用可能な支払方法／(地方税お支払サイトを利用)

○各種スマホ決済アプリ

○クレジットカード払い(※別途手数料がかかります)

○インターネットバンキング

詳しくは『市ホームページ』または、『地方税お支払いサイト』で検索してください。

問合せ 税務課 ☎72-9853



春の農作業安全確認運動実施中

—4月1日(土)～5月31日(水)—

春は耕運や田植えなど、農業機械を利用する作業が多くなります。以下の項目を確認し、農作業事故ゼロを目指しましょう。

【乗用型農業機械について】

○安全キャブ・フレームのある機械を使う

○シートベルト・ヘルメットを着用する

○低速車マーク・反射板を取り付ける

○適切な管理・利用をする

【鳥獣被害対策用電気柵について】

○見えやすい場所へ危険表示をする

○専用の電源装置を使う

○30V以上の電源を使用する場合は漏電遮断器を設置する

○簡単に開閉できる場所へスイッチを設置する

問合せ 農林水産課 ☎72-9892

伊豆市役所からの

お知らせ

市役所へのお問い合わせは、原則
平日8時30分から17時15分まで
(年末年始を除く)。
伊豆市の市外局番は0558。

○伊豆市情報メール
イベント・災害情報など発信中。
いざというときのためにも今から登録!

伊豆市情報メール

検索

○伊豆市公式SNS
Facebook, Instagram, Twitter, LINE
やっています。

いいねやフォロー、お願いします!

伊豆市公式SNS

検索

お知らせ

企業版ふるさと納税による寄附をいただきました

株式会社ほけんのぜんぶ(東京都豊島区)から、企業版ふるさと納税制度を活用した寄附(寄附額:10万円)をいただきました。

寄附金は、寄附者のご意向により、『自転車まちづくり推進事業』に活用させていただきます。

問合せ 企画財政課 ☎72-9873

募 集

いず生涯学習講座

—初心者対象 受講生募集—

新たな趣味の発見や、生きがい、仲間づくりなど、生涯学習活動を始めのきっかけ作りとするため、ぜひご参加ください。

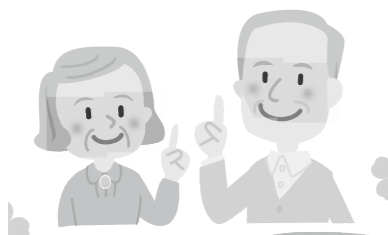
申込方法 / 5月5日(金)までに各講師へ直接電話またはメールでお申し込みください。

対象 / 講座初心者で、市内在住または在勤の人

内容 / パンフラワー教室、カラーセラピー講座、絵手紙教室(他20講座)

その他 / その他の講座や講師の連絡先は講座パンフレットに記述しています。社会教育課窓口、生きいきプラザや回覧で配布するほか、市ホームページにも掲載予定です。

問合せ・申込み 社会教育課 ☎83-5476



ママスタッフ募集!

—伊豆市の子育てを盛り上げましょう—

冊子(Familyizu)の作成やSNS発信を通じて、伊豆市の子育てを盛り上げる『ママスタッフ』を募集します。こんな人を募集しています。

○子どもや子育てについて、何かやってみたく思っている人

○スタッフの仲間と楽しみながら活動していただける人
※伊豆市内在住のおおむね小学生までのお子さんを子育てしているママを対象とします。

4月28日(金)までに、子育て支援課へ電話にてお申し込みください。

問合せ・申込み 子育て支援課 ☎72-9864



要約筆記者を派遣します!

手話を知らない聴覚障がい者、中途失聴者を対象に、話の内容を要約し、その場で文字にして情報を伝える要約筆記者を派遣します。

対象者 /

○聴覚に障がいのある市民

○聴覚に障がいのある人と意思疎通を図る必要がある人
派遣内容 / 日常生活や社会生活を営むために必要な場合(営利を目標とする活動や政治・宗教活動を行なう場合は除く)

費用 / 無料

申込方法 / 派遣希望日の7日前までに申請書を提出してください。

問合せ・申込み 社会福祉課 ☎72-9863

『生ごみ処理容器』の購入を補助します

生ごみを堆肥化し、減量化するために『生ごみ処理容器』を購入する人へ購入額の一部を補助します。

対象機器 / コンポスト EMボカシ容器

補助金額 / 1容器 購入額2分の1(上限4,000円)

※1世帯2容器まで

申請方法 / 購入後に①から⑤を持参し環境衛生課で手続きを行なってください。

①生ごみ処理容器設置費補助金交付申請書

②領収書(写し) ③申請者の口座が分かるもの

④カタログなど型式性能が分かるもの ⑤認め印

問合せ・申込み 環境衛生課 ☎72-9857

軽自動車税(種別割)身体障がい者減免について

軽自動車税(種別割)には障がいのある人などを対象に減免制度があります。

申請期間 / 4月17日(月)～5月24日(水)

申請 / ①～⑤を持参の上、税務課または各支所にて申請してください。

①納税通知書

②障害者手帳

③車検証

④車の使用者の運転免許証

⑤車の納税義務者のマイナンバーが分かる書類

※自動車税(種別割)の減免とは併用できません。

※減免申請をした人にも納税通知書が届きます。

問合せ 税務課 ☎72-9854

自宅を購入・新築した人へ

—勤労者住宅建設資金利子補給金—

金融機関から住宅ローンなどを借りて、市内に新たに自己が居住する住宅を新築・購入した人に、利子の一部を補助します。

条件 / ①～⑤すべてに該当すること

①申請時に伊豆市に住民登録をしていて、市税に滞納がないこと

②申請者および同居する家族の総所得が700万円以下

③償還前の借入金が500万円以上かつ償還期間が5年以上

④建物の延べ床面積が135㎡以下(60歳以上の高齢者、身体障がい者または6人以上の家族が同居する場合は240㎡以下)

⑤この制度以外に住宅建設利子補給および移住定住促進補助金、若者定住促進補助金、空き家リフォーム補助金、結婚新生活支援事業補助金の交付を受けていないこと

補助額 / 上限38,400円(対象年度ごと)

補助期間 / 返済を開始した月から36カ月間

申請期間 / 5月8日(月)～6月9日(金)

申請方法は、お問い合わせいただくか市ホームページをご覧ください。

問合せ・申込み 観光商工課 ☎72-9911



猫の去勢避妊手術補助金

飼い主のいない猫による生活環境悪化防止のため、去勢避妊手術費の一部を補助します。

対象者 / 飼い主のいない猫に去勢避妊手術を受けさせたい市民で、手術後その猫のフンの片付けなど管理ができる人

補助金額 / 手術経費の額(上限5,000円/匹)

※1世帯2匹まで

申請方法 / 手術をする前に①から③を持参し、環境衛生課で手続きを行なってください。

①申請者の住所が確認できるもの

②申請者の口座がわかるもの

③認め印

問合せ・申込み 環境衛生課 ☎72-9857

空き家解体をお考えの人へ

—解体補助金と固定資産税減免を創設!—

空き家を取り壊すための補助金と、取り壊した後の土地に掛かる固定資産税を減免する制度を新たに創設しました。

【伊豆市老朽空家等除却支援事業補助金】

市では、政策的に居住を誘導するとともに、災害時における住宅密集地内の空地および緊急輸送ルートなどの確保を目的に、空き家の解体に要する費用の一部を補助します。

対象者 / 空き家の所有者、所有者の相続人、敷地の所有者、管理者

対象区域 / 市ホームページをご確認ください。

申請 / 4月3日(月)～

補助額 / 補助対象経費の2分の1以内(上限額50万円)

※補助対象空き家の敷地が公用または公共の用に利用できると市長が認める土地で、解体後に当該敷地を市に寄付する場合は、補助対象経費の2分の1以内(上限額300万円)。

問合せ・申込み 都市計画課 ☎83-5206

【固定資産税の減免】

『伊豆市老朽空家等除却支援事業補助金』を活用し、空き家を取り壊す時点で地方税法および条例に定める『住宅用地の特例』の適用を受けている場合(200㎡以下の小規模住宅用地および200㎡超の住宅用地)、空き家を解体・除却した土地の固定資産税を減免します。

減免額 / 当該土地が、住宅用地特例の適用があるものとして算出した固定資産税の額の差額相当分。

減免の対象期間 / 空き家の解体・除却が完了し、住宅用地の特例の適用が解除された日の翌年の1月1日を賦課期日とする年度から5カ年。

それぞれの詳細や申請方法は市ホームページをご確認ください。

問合せ・申込み 税務課 ☎72-9852



▲市ホームページ

開催 普通救命講習Ⅰ・
上級救命講習を開催します

【普通救命講習Ⅰ】
 とき／5月21日(日) 9時～12時
 ところ／田方中消防署 3階研修室
 (伊豆の国市白山堂327-1)
 内容／AEDを使用した心肺蘇生法(主に成人を対象)、止血法など
 【上級救命講習】
 とき／6月11日(日) 9時～17時
 ところ／田方中消防署 3階研修室
 内容／AEDを使用した心肺蘇生法(乳幼児を含む)、止血法など
 どちらも
 対象／中学生以上
 募集人数／20人
 参加費／無料
 申込み／電話にて講習3日前までにお申し込みください。
問合せ・申込み 田方中消防署 ☎055-876-0119

お知らせ 銃砲刀剣登録審査会

銃砲や刀剣類は、法律により所持することが原則として禁じられていますが、美術品、古美術品として価値のある古式銃砲や刀剣は、登録することにより所持できます。
 とき／5月16日(火)、11月28日(火)
 9時30分～12時、13時10分～16時
 ※銃砲が登録できるのは5月16日(火)の審査会のみ
ところ／静岡県東部総合庁舎別館
留意点／警察署に銃砲刀剣類発見届を提出後、速やかに登録してください。登録証の無い状態での銃砲刀剣類の所持は不法所持(銃砲刀剣類所持等取締法違反)となります。
問合せ 静岡県スポーツ・文化観光部文化財課
 ☎054-221-3169

お知らせ 不正大麻・けし撲滅運動

静岡県では、毎年5月から6月にかけて不正大麻・けし撲滅運動を実施しています。
 不正けしは、麻薬(あへん)の原料となるため、法律で栽培・採取が厳しく規制されています。不正大麻・けしを許可無く栽培していた場合、処罰を受けることがあり、また観賞用として栽培している場合でも、処罰の対象となります。自宅や近所の庭や畑などで、不正大麻・けしと疑われるものを発見した場合は、最寄りの保健所まで連絡をお願いします。
 なお、電子メールで生育場所と写真などを送付していただければ鑑定します。
問合せ 東部保健所修善寺支所 ☎0558-72-2310
 E-mail: kftoubu-eisei@pref.shizuoka.lg.jp

募集 スロートレーニング教室

ゆっくりと行なう運動で体幹部を鍛えます。ゆがみを直して健康で美しいからだを作りましょう！
 とき／4月…3日・10日・17日・24日
 5月…1日・8日・15日・22日・29日
 6月…5日・12日・19日・26日
 全て月曜日(祝日は除く) 19時～20時45分
ところ／修善寺農村環境改善センター
講師／梅原 淳子 インストラクター
参加費／1回 500円
持ち物／厚めの敷物(ヨガマットなど)・飲み物・タオル
 ※専用の触覚ボールを使用します。ボールレンタル:100円
問合せ・申込み
 NPO法人伊豆市スポーツ協会 ☎87-1611

開催 消費税のインボイス制度
説明会

三島税務署では、事業者の皆さんにインボイス制度の理解を深めていただき、実施に向けて必要な準備を進めていただくため、説明会を開催します。制度の概要や売り手・買い手の注意点、登録申請の方法などを説明します。
 とき／4月20日(木)、5月25日(木)、6月19日(月)
 10時～11時、14時～15時30分
 ※午後の部は、消費税の仕組みから知りたい人向けです。
ところ／三島税務署
定員／各20人
申込み／事前に電話にて予約をお願いします。
問合せ 三島税務署 法人課税第一部門
 ☎055(987)6942

インボイス制度



募集 手話奉仕員養成講座
受講生募集

一魅力ある言葉『手話』で話をしてみませんか？
 手話でコミュニケーションをする楽しさを学びます。お気軽にお申込みください。
 とき／5月11日(木) から毎週木曜日 19時～21時
 (全42回・講義2回を含む)
ところ／生きいきプラザ
定員／20人(伊豆市内に在住または在勤の人)
受講料／無料
 ※別途、テキスト代3,300円が掛かります。
申込み／4月24日(月)までに、伊豆市社会福祉協議会へお申し込みください。
問合せ 伊豆市社会福祉協議会 ☎0558(83)3013



開催

子育ておしゃべりサロン開催!

子育て中の保護者が気軽に相談できる憩いの場『子育ておしゃべりサロン』を開催します。
 子育てがうまくいかない、子どもの悩みや心配事などを誰かに聞いてもらいたいと思ったことはありませんか?一人で悩まず気軽にお話ししましょう。
 とき／4月26日(水)、5月24日(水)
 10時30分～11時30分
ところ／生きいきプラザ視聴覚室(修善寺図書館内)
対象／市内に住む子育て中の保護者、家族
進行／家庭教育支援員
申込み／電話にて社会教育課にお申し込みください。
問合せ・申込み 社会教育課 ☎83-5476



みんなの掲示板

市役所以外のお知らせコーナー

お知らせ 税理士による無料税務相談
を開設します

とき／4月12日(水)、19日(水) 13時～15時
ところ／東海税理士会三島支部 税務指導所
 (三島市大宮町3丁目20-21)
 ※事前に電話にて予約をお願いします。
問合せ・申込み
 東海税理士会 三島支部 ☎055-972-1668



広報紙で振り返る
伊豆市の20年

伊豆市は、令和6年に市政20周年を迎えます。過去の広報紙から20年を振り返ります。

平成16年(2004年)4月号

4町合併、『伊豆市』誕生!



表紙

平成16年4月に4町が合併し、『伊豆市』が誕生しました。『伊豆市』初の広報紙の表紙です。

裏表紙

合併後の電話番号や郵便番号、住所表示に関するお知らせが掲載されました。



各種相談

相談種類	とき	ところ	予約	問合せ
① 無料法律相談	17日(水) 10時~12時	生きいきプラザ	要予約	市民課 ☎72-9858
② 行政相談	9日(火) 9時~12時	市民相談室	要予約	市民課 ☎72-9858
③ 職業相談	平日 9時30分~17時	伊豆市 地域職業相談室 (柏久保)	不要	伊豆市地域職業相談室 ☎74-3075
④ 消費者相談 (随時受付)	平日 8時30分~17時15分 第2木曜日 8時30分~19時 ※消費生活相談員駐在 火・水・木・金曜日 9時~17時15分 第2木曜日 10時45分~19時	市民課	不要	市民課 (伊豆市消費生活センター) ☎72-9858
⑤ 障がい者 福祉相談	22日(月) 13時30分~15時	生きいきプラザ	不要	社会福祉課 ☎72-9863
⑥ 人権相談	9日(火) 14時~16時	生きいきプラザ	要予約	社会福祉課 ☎72-9862

- ① 相続・離婚・交通事故などの相談に顧問弁護士が応じます。お1人様1回限りです。
- ② 行政に関する苦情や要望、問い合わせなどを聞き解決を図ります。
- ③ ハローワーク三島が伊豆市と共同運営する職業相談窓口です。
- ④ 契約トラブル、身に覚えのない請求などの相談に、専門の消費生活相談員が応じます。
- ⑤ 障がいに関する相談に当番事業所が応じます。
- ⑥ 家庭内や地域での困りごと、不当な差別やいじめなどの相談に応じます。

納期限

項目	期限
市営住宅・駐車料金(4月)、介護保険料(1期)、後期高齢者医療保険料(随1期)	1日
上下水道料金(修善寺以外)、温泉料金	25日
固定資産税(1期)、軽自動車税(1期)、後期高齢者医療保険料(随2期)	31日



人口推移

人口	男	13,833人	
	女	14,923人	
合計	28,756人		
世帯数	13,446世帯		
転入数	56人	転出数	58人
出生数	3人	死亡数	55人
その他(増)	1人	その他(減)	1人
増	60人	減	114人

(令和5年3月1日現在)

大仁警察署管内 犯罪発生状況

犯罪名	件数
刑法犯	39(+5)
窃盗犯	24(+4)
うち空き巣	1(-1)
うち自転車窃盗	2(+0)
特殊詐欺	0(-3) ※0円(-170万円)
サギ電話	33(+19)

(令和5年2月28日現在)



▲大仁警察署ホームページ



1 月	●図書館休館日(市内図書館)	17 水	
2 火	●離乳食教室(生きいきプラザ)	18 木	
3 水・祝		19 金	●健康相談(中伊豆ふれあいプラザ)
4 木・祝		20 土	
5 金・祝		21 日	
6 土		22 月	●図書館休館日(市内図書館)
7 日		23 火	●まちの保健室(生きいきプラザ) ●健康相談(生きいきプラザ)
8 月	●図書館休館日(市内図書館)	24 水	
9 火		25 木	
10 水		26 金	●修善寺図書館休館日(館内整理日) ●幼児健診(土肥支所)
11 木	 ●まちの保健室(狩野ドーム)	27 土	●マイナンバー臨時交付窓口開設
12 金	●1歳6カ月児健診(生きいきプラザ)	28 日	
13 土		29 月	●図書館休館日(市内図書館)
14 日		30 火	
15 月	●図書館休館日(市内図書館) ●2歳6カ月児健診・フッ化物塗布(生きいきプラザ)	31 水	
16 火			

: 市民課・税務課窓口延長(本庁) : 修善寺図書館開館延長

休日当番医

※緊急の場合は119

日	医療機関	所在地	電話番号
3(水・祝)	大仁クリニック	伊豆の国市大仁	☎0558(76)2556
4(木・祝)	南雲整形外科	伊豆市柏久保	☎0558(72)3111
5(金・祝)	西脇内科	伊豆の国市大仁	☎0558(76)3712
7(日)	大和堂医院	伊豆市修善寺	☎0558(72)0015
14(日)	伊豆檜の森診療所	伊豆の国市田中山	☎050(3636)3399
21(日)	村田内科クリニック	伊豆の国市吉田	☎0558(76)8866
28(日)	JA静岡厚生連 リハビリテーション 中伊豆温泉病院	伊豆市上白岩	☎0558(83)3333

365日24時間 **2次救急指定病院**
伊豆赤十字病院(小立野) ☎0558(72)2148
※夜間・時間外を受診については事前に電話でご相談ください。

休日当番医は田方医師会のホームページに掲載されています。



公共施設休業日

施設名	日程
市役所	土・日・祝日
図書館	月曜日 (修善寺図書館は第4金曜日にも休館)
伊豆市リサイクルセンター	土(11時~)・日・祝日
クリーンセンターいす	土(12時~)・日
中伊豆室内温水プール	月曜日
イズシカ問屋	土・日・祝日
湯の国会館	第2・第4水曜日(祝日の場合は営業)
伊豆市資料館	木曜日
修善寺虹の郷	火曜日(2日は営業します)
白岩の湯	火曜日・年末年始

『ママたちの居場所』無料で貸し出します!
～伊豆市子育て応援事業～

妊婦さんや子育て中のママたちの仲間づくり、ママ友とお子さんの交流などを目的に、
生きいきプラザ内の部屋を無料で貸し出します。
グループでの交流の場としてご利用ください。

対 象 / 市内在住の妊婦および親子で、小学校入学前までの子がいる人
貸出施設 / 市民文化ホール、ラウンジ、会議室、2階和室、工作実習室、1階和室、栄養実習室

利用方法

1. 子育て支援課への事前登録

子育てグループの代表者が団体登録をします。
提出資料『施設利用団体登録申請書』と『利用団体名簿』（様式は、市ホームページから）



▲市ホームページ

2. 施設利用申込

子育て支援課でお渡しする『施設利用申請書』を提出し、希望する施設を予約します。
※営利を目的とした活動には利用できません。
※各施設の利用規定に従いご利用ください。



遊びにきてね! 子育て支援センター

「遊べる場所がない」「子育てのことを相談したい」など気軽にお越しください。
皆さんの子育てを応援します!

支援センター名称 (実施場所)	実施時間
のびのび広場 (修善寺保育園)	9時～15時
わんぱく広場 (修善寺東子ども園)	9時30分～11時30分
すいすい (認定子ども園あゆのさと)	9時～11時45分 12時45分～15時
にこにこフロア (土肥子ども園)	9時～11時30分
いないいないばあ (あまぎ認定子ども園)	9時30分～11時30分 13時～14時30分
ちびっこサロンわらば (原保子育て支援センター)	9時30分～11時30分 13時～14時30分
ひよこくらぶ (なかいず認定子ども園)	9時30分～11時30分 13時～14時30分
あいあいキッズ (天城湯ヶ島支所)	9時～15時30分 第2・4土曜日 10時30分～15時30分

■園庭開放

実施場所	実施日	実施時間
熊坂子ども園	毎週水曜日	9時30分～11時30分

『伊豆市子育てモバイル』を活用していますか?
各支援センターの情報や伊豆市の子育て情報を掲載しています。
QRコードからぜひ登録してください!



▲登録はこちらから

実施日 / 月曜日～金曜日
※わんぱく広場・すいすい・いないいないばあを利用する際、感染症対策のため電話予約をお願いします。
※その他の支援センターも感染症対策のため時間短縮で行なっています。
詳細については、支援センターにお問い合わせください。



やまぐち はると
山口 暖人ちゃん
(柏久保)



やまだ しほ
山田 心保ちゃん
(熊坂)



いのうえ すずか
井上 鈴栞ちゃん
(土肥)



3歳児健診でむし歯がゼロだったお子さんを紹介します。

問合せ 子育て支援課 ☎0558(72)9850



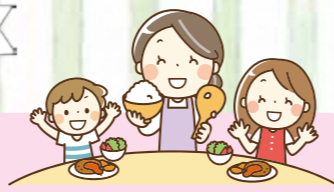
きむら れいか
木村 玲華ちゃん
(柏久保)



さかい なぎ
酒井 柊ちゃん
(加殿)



ほしやあおい
星谷 葵ちゃん
(大沢)

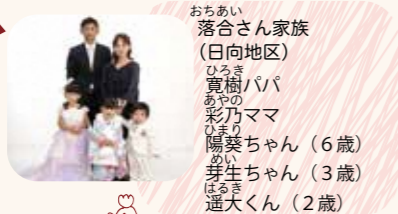


乳歯と永久歯について

3歳頃は、乳歯が生えそろう時期です。噛む力も育ってきます。歯ごたえのあるものをゆっくり噛んで食べることで、あごの成長や永久歯の歯並びにも良い影響を与えます。

伊豆市で子育て中の家族による
エピソードリレー
Very Happy 子育て
スマイルシェア
vol.66

ささき 佐々木さん家族



おちあい 落合さん家族 (日向地区)
ひろき 寛樹パパ
あやの 彩乃ママ
ひまり 陽葵ちゃん (6歳)
めい 芽生ちゃん (3歳)
はるか 遥太くん (2歳)



近場で遊ぼう!



虹の郷大好き!

伊豆市に住んでよかった!

結婚5年目に、静岡市清水区から伊豆市に引っ越し、3人の子どもに恵まれました。

毎日ドタバタと賑やかな我が家ですが、近所の皆さんにも温かい目で見守っていただき、安心して子育てを出来る環境がとてもありがたいです。

じーじの働く虹の郷が大好きで、SLに乗ったり鯉に餌をあげたりして満喫してます! 子育て支援センターで出会ったママ友は今ではかけがえのない存在です!

キレイな空気と温もりに溢れた伊豆市。地元が大好きな子どもたちに育てて欲しいです。(彩乃ママ)



どんどやき!

NEXT ▶ のもと かおり 野本 佳織さんにバトンタッチ

令和5年度 市税・保険料の納期限一覧表 保存版

問合せ 税務課 ☎ 0558 (72) 9853

() 内の数字は納期限です

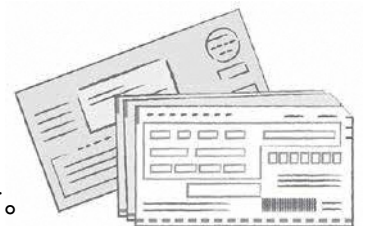
科目 月別	市県民税 (普通徴収)	固定資産税	軽自動車税	国民健康 保険税	後期高齢者 医療保険料	介護保険料	
令和5年	4月					1期 (5/1)	
	5月		1期 (5/31)	1期 (5/31)			
	6月	1期 (6/30)				2期 (6/30)	
	7月		2期 (7/31)		1期 (7/31)		
	8月	2期 (8/31)			2期 (8/31)	1期 (8/31)	3期 (8/31)
	9月				3期 (10/2)	2期 (10/2)	
	10月	3期 (10/31)			4期 (10/31)	3期 (10/31)	4期 (10/31)
	11月				5期 (11/30)	4期 (11/30)	
	12月		3期 (12/25)		6期 (1/5)	5期 (1/4)	5期 (12/25)
	令和6年	1月	4期 (1/31)		7期 (1/31)	6期 (1/31)	
		2月		4期 (2/29)	8期 (2/29)	7期 (2/29)	6期 (2/29)
		3月				8期 (4/1)	

◎納期限までに忘れずに納付しましょう。

- ・納付書裏面に記載のある金融機関・郵便局などで納付ができます。
- ・納期限までに納付がなかった場合、督促手数料・延滞金が加算されますのでご注意ください。

◎便利な口座振替をご利用ください。

- ・市の取扱金融機関の窓口で手続きをしてください。
 - ・口座振替日は上記の納期限の日となります。
- ※再振替はしませんので、納期限前日までに残高の確認をお願いします。



◎市税はコンビニ・スマホ決済で納付できます。

- ・市県民税(普通徴収)、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税は、コンビニ・スマホ決済に対応しています(14ページのお知らせをご確認ください)。

※納付書に記載されている納期限を過ぎると、コンビニ・スマホ決済はご利用できませんのでご注意ください。